

合志市総合計画進行管理 【合志市総合政策審議会意見・指摘事項】

審議日 令和元年 8 月 8 日、20 日、29 日

市総合政策審議会意見・指摘事項の基礎となった個別意見（番号入りの意見）を付記していますので、参考ください。

1 市民参画によるまちづくりの推進

【市のメインイベントをしっかりと決め、長く継続していくこと】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ① 祭りの時に、花火の復活で賑わいを創出すること
- ② 合志独自の魅力を作り出すこと
- ③ 市民祭りの統一が必要

【イベント開催時の周知方法や開催内容並びに開催方法を見直すこと】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ④ イベント時のチラシ等を分かりやすくして魅力を高めること
- ⑤ イベント情報の出し方の更なる工夫を行うこと
- ⑥ イベント時間の見直しを検討すること（夜間など）
- ⑦ 参加者が世代ごとに楽しめるイベントづくりに努めること

【地域や市民に、積極的に情報を提供すること】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ⑧ 各地区の会議に積極的に出向いて情報案内すること
- ⑨ 出前講座をしっかりと活用すること
- ⑩ 市政報告会を地域ごとに実施すること

【外国人向けの対応を整備し、国際化を進めていくこと】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ⑪ 国際交流を進めること
- ⑫ 外国人向けの対応の充実、強化を図ること

2. 行政改革の推進

【他自治体の状況をふまえて市の業務を比較検討するとともに情報公開に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 市が行っている事業について、他自治体の状況も調査し、その内容について比較検討し、その情報を公開すべきではないか

【職員キャリアアップに対する支援を強化すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ② 職員の資質向上のため、外部の公的資格を取得した場合は、評価向上や報酬を支給する制度の導入
- ③ 民間企業を参考にしながら人事評価制度を導入すべきではないか

【公共施設の利活用について、テナントだけでなく、市民の公共スペースについても検討していくこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ 子どもたちの憩いの場等が不足している現状をふまえ、公共施設の供用スペースをもっと増やしていくべきではないか

3. 財政の健全化

【特に、歳入増のための新たな仕組みを検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 合志市の目玉となる特産品を作ってはどうか
- ② 人が集まる企画（例えばグランドゴルフの全国大会等）の実施をしてはどうか
- ③ イベント時の市外からの来場者に対して駐車料金を徴収してはどうか
- ④ ふるさと納税の返礼品には、季節に応じた合志市特産品を扱い、もっとアピールしてほしい

【税収増につながるような新たな土地利用を検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 市内のそれぞれの開発地域を個別に捉えるのではなく、市全体で捉えて有効利用できるような取り組みが必要
- ⑥ 駅や停留所に有料の駐車場や駐輪場を整備し、利用を促進すること
- ⑦ 新しい商業施設やスマートインターを有効に活用し、税収増につなげる取り組みを行うこと

- ⑧ 都市計画の見直しを行い、商工業施設の利用区域を拡大していくこと
- ⑨ 魅力的な企業を誘致すること

【適正な財政計画に基づき、財政運営を行うこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑩ 財政計画の適正な進行管理を行っていくこと
- ⑪ 適性な予算の配分を行うことが必要
- ⑫ 業務の効率化、職員の育成を図り、収納率向上に努めていくこと

【集客が見込めるような施設等を誘致するなど、自主財源の確保に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑬ アウトレットモールや、コストコなど市外からも集客が見込める企業の誘致が必要
- ⑭ ボーリング場やカラオケなどの遊技場を誘致してはどうか
- ⑮ 業務の効率化、職員の育成を図り、収納率向上に努めていくこと

4. 子育て支援の充実

【子育てと仕事が両立できる環境づくりを推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 子育てと仕事の両立支援を行うこと
- ② 育児休暇制度の充実（男性の取得や給与問題）を図ること

【子育てに係る経済的負担の軽減を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 安心安全な環境で経済的負担がない子育てができる環境づくりに努めること（子ども食堂など）
- ④ 子育ての経済的負担の軽減を図ること
- ⑤ 所得に応じた学校給食（個人負担分）の支援を行うこと
- ⑥ 低収入による教育費不足でおこる教育格差をなくす取り組みを行うこと
- ⑦ 母（夫）子家庭への支援の充実を図ること

【地域で子どもを見守る体制づくりの強化を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑧ 子どもを守る地域支援体制（子ども見守り隊など）づくりを構築すること

【待機児童対策などの子育て関係施設の充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑨待機児童数（保育園、学童保育）をゼロにするため、保育園等の施設の充実を図ること
- ⑩病児・病後児保育の施設の充実を図ること

【引き続き相談体制の充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑪引き続き相談支援体制の充実を図ること
- ⑫親への子育ての意識が向上するような取り組みを行うこと

5 健康づくりの推進

【健康づくりの意識向上のための取り組みを推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ①「自分の健康は自ら守る」という意識付けの取り組みを行うこと
- ②会社・地域で健康意識を徹底させる取り組みが必要
- ③社会教育と連携し、幼（保）小中学校のころから健康教育の充実を図ること

【検（健）診受診率の向上のための仕組みづくりと更なる啓発活動を行うこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④全員受診が当たり前になるような取り組みと、受診できなかった人が必ず受けもらえる仕組みづくりが必要
- ⑤（医療費の仕組みも含めて）分かりやすい資料等を使った啓発（講座）が必要

【引き続き、健康づくりのための取り組み（施設整備、食生活改善運動）を充実させること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑥運動できる場所や運動しなくなる環境（ウォーキング道、ポイント制の拡充等）を整備する
- ⑦食生活改善のための取り組みを推進する
- ⑧地域のサロン等で健康づくりの講座を行う

6. 社会福祉の推進

【有料ボランティア活動（ぽっかぽか事業）の推進と周知啓発に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① ぽっかぽか事業の推進を図ること

- ② 有料ボランティア事業の促進と周知啓発を図ること

【専門知識のある人や各種経験者の掘り起こしにより人材確保に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 専門知識を持った人材の発掘を行うこと
- ④ 医療機関経験者で作るボランティア団体の育成
- ⑤ ボランティアの人材確保に努めること
- ⑥ ボランティアに対する家族の意識改革を進めること
- ⑦ 中高年ボランティアの育成を行うこと

【民生委員活動の理解を深めるため市民への周知啓発を行い、また民生委員の育成に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑧ 民生委員の育成と活動の推進を図ること
- ⑨ 民生委員の理解を深める取り組みを進めること

【ボランティア団体の活動継続のため、支援制度の充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑩ ボランティア団体の活動経費の支援を行うこと
- ⑪ ボランティア活動の際の保険制度の充実を図ること
- ⑫ ボランティアの補助金制度の充実を図ること

7 高齢者の自立と支援体制の充実

【老人会活動内容を含め、現状にあった対策を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 老人会の保護・育成を図るため、助成制度などの取り組みを行うこと
- ② 自治会で敬老会を行ってもコミュニティセンターでは手狭であるため、活動場所等の検討・充実を図ること
- ③ 老人会への加入を積極的に図る取り組みが必要
- ④ 地域ぐるみで、高齢者が暮らしやすい環境づくりを考えること

8 障がい者（児）の自立と社会参加の促進

【障がい者が積極的に働くことのできる環境づくりを図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 障がい者が働ける「まちなかカフェ」を開設してみてもどうか
- ② 障がいの特性に合う仕事を増やし就労先を確保するとともに、自身での起業を促す

【企業の障がい者雇用へ向けた取り組みを支援する体制を検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 就労支援の制度や補助金といった、雇用する場合のメリットに関する情報を出してほしい

【障がい児も含めた就学環境の拡充に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ 特別支援学校に通う子ども向けの学童保育施設など受け入れ先の拡充

【引き続き、障がい者を支える人の労働環境の改善に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 障がい者をサポートする人（施設職員等）の待遇改善を図ること

9. 義務教育の充実

【地域・家庭・学校の連携を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 地域・家庭・学校の基本的な役割を踏まえたうえで、それぞれの連携が必要である

【学力向上への取り組み方を検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ② 特に、低学力及びギフテッド（先天的に知能が高い）の子どもたちへの支援を強化すること
- ③ 英語教育並びにプログラミング教育等が始まるが、年間の学習時間が少なすぎるので検討が必要

【生活習慣をはじめ、豊かな心を育む取り組みを推進すること】

- ④ 挨拶ができない子どもが多いので、基本的なことから教育することが必要である
- ⑤ 道徳の授業で、現状にあった内容（今の時代での犯罪や人間関係など）を扱うなど指導の充実と強化を図ること
- ⑥ 家族の会話の中で、学校生活についての話が増えるように、子どもたちの生活環境づくりに取り組むこと
- ⑦ 給食時のマナーの徹底

【教職員の指導力向上を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑧ 教職員の多忙感の軽減を図ること
- ⑨ 教職員の質や指導力の向上を図ること

10. 生涯学習の推進

【みんなが参加したいと思う講座にするため既存の講座の在り方を見直すこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 人を集めることだけに特化することなく、講座のスクラップやビルドが必要
- ② 指導員の質の向上を図ること

【市民に親しまれる旧西合志庁舎の利活用を検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 市民が気軽に集えるスペースを建物内に設けてはどうか
- ④ 旧西合志庁舎で市民講座を開催してはどうか

【子どもの未来につながる生涯学習を推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 社会体育への移行支援等、子どもの教育、福祉につながる事業に予算を使ってほしい
- ⑥ 子どもたちの集まれるスペースとしてルーロ合志を活用できないか

11. 生涯スポーツの推進

【スポーツ施設利用料を見直し、誰もがスポーツしやすい環境づくりに努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 高齢者利用のための施設利用料割引制度の実施
- ② 施設利用料の見直しを行うこと（年齢別など）

【個人の特性や年代に応じたスポーツの普及促進を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ スポーツタレント養成：適応性を見出す取り組みを進めること
- ④ 年代に応じたスポーツの普及促進を図ること

【部活動の社会体育移行に伴う活動支援の充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 社会体育活動に変わることで、部活遠征費補助制度の見直しを行うこと

- ⑥ 社会体育活動の支援を行うこと

【誰もが長く続けられ、愛着を持てる体操を普及させること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑦ 百歳体操の推進
- ⑧ 合志市体操を作ること
- ⑨ 長く続けられる体操の普及を図ること (ラジオ体操)

12. 人権が尊重される社会づくり

【人権問題に関する相談窓口体制の充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 同性パートナーシップ制度の導入の検討
- ② 人権教育に取り組む指導者の育成
- ③ 人権尊重・人権問題についての正しい理解と相談体制の充実

【人権教育(学習)の機会を提供し、さらなる人権啓発に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ 引き続き人権教育・啓発に努める
- ⑤ LGBT・外国人の方々への理解
- ⑥ 市民の理解を得る人権啓発教育の更なる実践
- ⑦ 社会教育と学校教育を通じた人権教育の推進

【学校教育の中でさらなる人権教育・啓発に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑧ 学校教育の中で、人権についての学習のさらなる充実と啓発を図ること

13. 歴史・伝統・文化を活かした郷土愛の醸成

【観光と一体化して文化財の周知啓発を推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 最近、史跡の案内板が新しくなり、分かりやすくなった。今後もわかりやすい案内板を増やしていくこと
- ② 商工会などでのイベント等、集客が多い場所に文化財等の展示会をしてはどうか
- ③ 文化財の案内板について、もっと目立たせる工夫が必要
- ④ 合志市の歴史や文化、それらの遺跡、施設等を広く知ってもらうために、いろんな場面や場所に本・伝統文化等の写真等を展示し、市民が目にする機会を増やす

- ⑤ 地域のイベントにたくさんの人が参加できるように、イベントの日程が重ならない工夫が必要

【市の歴史や文化をさらに周知していく工夫をすること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑥ 合志の昔話や民話をまとめて、子どもも読めるような絵本にしてはどうか
- ⑦ 広報紙に、市の歴史や伝統文化についての問題(クイズ)を掲載して、興味を持たせる
- ⑧ 広報紙に合志市にゆかりのある人物の伝記などを掲載し、広く周知すること
- ⑨ 学校の地域学習として、教職員に対しても研修・学習を行うこと

【後継者の育成を支援すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑩ 郷土芸能や歴史的な祭りの保存活動を行う団体の育成を強化すること

【地元出身者を活かした取り組みを通して郷土愛につなげていくこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑪ 大相撲の元関脇 福の花関の展示会は大変興味深かったので、今後も郷土の誇りとしてイベント等を継続していくこと

1 4 危機管理対策の推進

【緊急時に備え避難情報メールの登録を推進し、ひとり暮らし世帯への連絡方法を整えておくこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 緊急時に備えた避難情報メールの登録者を増やす取り組み
- ② ひとり暮らし高齢者の名簿を予め作成しておくこと

【日頃から地域や職場で危険予知訓練を行うこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 危機管理に向けたアクションプログラムの実施が必要
- ④ 情報のカラ振りを恐れず KYT(危険予知訓練)を行うこと
- ⑤ 日頃からもしものための情報伝達訓練を行うこと

【熱中症対策として、夏場のイベントや行事など実施時期の見直しを行うこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑥ 熱中症対策をしっかりと行うこと

- ⑦ 熱中症等に対し今までの慣習にとらわれない行動を取ること
- ⑧ 気候変動に合わせて各地区の行事時期の見直しを行うこと

15 防災対策の推進

【災害時に備え、防災士をはじめ消防や医療従事経験者など、地域の人材確保に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 防災士の養成に努めること
- ② 防災業務経験者の有効活用を図ること
- ③ 女性消防団の育成に努めること
- ④ 防災対策上、消防団の確保を図ること
- ⑤ 元医療従事者などの有効活用を図ること

【日ごろから災害弱者の把握に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑥ 弱者救済のため、対象者を把握すること
- ⑦ 要支援者の把握に努めること

【防災士の活動支援の充実と市民への防災意識の向上を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑧ 防災士の活動支援を充実させること
- ⑨ 市民に対し、日常の防災に対する意識啓発を促す研修等を実施すること
- ⑩ 防災教育の普及により、意識の向上を図ること
- ⑪ 防災に対する取り組み目標を高めること

【公共施設の耐震化を進め、安全確保に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑫ 地区集会所の耐震化対策の補助金を確保すること
- ⑬ 公の施設の安全確保に努めること

16 交通安全対策の推進

【交通安全教室や交通指導等を充実させること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 地域住民による交通安全対策活動を広く行えるように、活動指針を決めてはどうか
- ② 朝、団地内や子どもたちの通学路を抜け道とした自動車の通行量も多く、またスピード

も出ているので定期的な交通指導が必要ではないか

- ③ 高齢者に対する交通安全対策を積極的に図ること
- ④ 交通安全強化のために、団体（老人会、青壮年部、子ども会育成会など）合同で交通安全教室を確実に開催する
- ⑤ 自転車やバイクのマナー向上のための安全指導を強化すること

【免許証返納者への施策を充実すること】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ⑥ 免許証を返納したら交通弱者になるので、対策を積極的に検討してほしい

【利用に合わせた道路環境・交通環境の整備を図ること】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ⑦ 危険運転が多く見られる道路（保育園出入口等）は、防犯カメラを設定してはどうか
- ⑧ 歩道・自動車・補助（介護）車が安全に通行できるように道幅を拡幅することが必要
- ⑨ 通学路等のカラー舗装や歩車分離信号の設置を進める
- ⑩ 交通標識を常に現状に合わせて修正していくことが必要
- ⑪ 長期的視点で道路整備の計画を策定し、実施すること

17 防犯対策の推進

【引き続き、防犯カメラの設置等の環境整備に努めること】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ① 防犯カメラの設置（学校施設等）とともに、定期的な点検や機能のチェックが必要
- ② 防犯カメラの設置場所について、住民からの要望をしっかりと聞いて、住民に安心感を持たせてほしい
- ③ 通学路への防犯カメラの設置促進や、イベント時の防犯カメラ貸し出し制度の検討
- ④ 防犯灯のLED化と、設置数を増やしてほしい

【引き続き、地域や関係機関との連携を図り、地域の防犯力を強化すること】

（まとめの基礎となった個別意見）

- ⑤ 防犯協会との連携を強化することや地域パトロールの充実が必要
- ⑥ 「犯罪被害にあうかもしれないという不安を持たない人」の割合が49.9%と半数であるから、6～7割を目標に取り組みを進めていくことが必要
- ⑦ 空き地の管理や樹木の伐採など不審者が入りこまないような対策を実施すること

18 住環境の充実

【里山の環境整備を企業や大学との連携も含め検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 企業や大学を通じて竹や木材の産業化を図ってはどうか
- ② 竹炭などの買い取り企業もあるので活用してはどうか

【市民一人当たりの公園面積が国の基準値以上を維持するよう努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 市民一人あたりの公園面積が人口の増加によっても、国の基準値を下回らないように努めてほしい

【積極的な空き家対策に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ 空き家の利活用がないため、情報発信ができていないのではないか
- ⑤ 解体に対する補助金等も検討していく段階にきているのではないか
- ⑥ 家主の維持管理が金銭面や高齢化等のため難しくなっている所以对策を検討すること

19 水環境の保全

【水資源の大切さを後世に伝えていく取り組みを推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 水の大切さを子供たちに教え伝える機会を増やすこと
- ② ホタルの育て方の体験啓発を行うこと

【水資源の保全に努め周知啓発を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 堆肥の野積みなど汚染の原因になる行為の改善指導を行うこと
- ④ 節水に心がけること

20. 水の安定供給と排水の浄化

【事業の経営基盤の強化を図り、上下水道施設の適切な管理に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 将来を見通して、老朽化した配管の点検と改修を行うこと
- ② 上下水道事業の安定化を図ること
- ③ 家庭内における浄水施設の補助を適切に行っていくこと

【引き続き、水質保全、水資源の保全に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ 学校教育、社会教育を通じた環境教育の充実を図ること
- ⑤ 引き続き、水質の保全に努めること

2 1 廃棄物の抑制とリサイクルの推進

【ごみ減量化に向けた周知啓発と取り組みを進めていくこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 店舗の過剰包装等を簡素化するなど、ごみを減らす取り組みを啓発していくこと
- ② ごみ回収ボックスの増設を積極的に行うこと
- ③ 正しく分別できるよう、出前講座などで周知を行うこと
- ④ 資源ごみ回収の公的助成制度について、広く周知することが必要

【環境美化推進員のさらなる資質向上を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 環境美化推進員の資質向上を図るため、広報にも委員についての記事を掲載する
- ⑥ 環境美化推進員へ、さらなる美化推進につながる研修を行うこと

2 2 地球温暖化防止対策の推進

【二酸化炭素削減に向けた啓発事業の推進を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 広報紙などに環境汚染についての記事（マイバック推進等）を掲載する
- ② 二酸化炭素削減に向けた啓発を行う（学校、地域、事業所、家庭）

【二酸化炭素を出さない取り組みの推進を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ ノーマイカーデーを月に1回実施し、意識を高める
- ④ ノーマイカーデーを設定し、公共交通の利用を促進する
- ⑤ ポリ袋を廃止する
- ⑥ 引き続き、二酸化炭素削減に向けた取り組みを継続、強化していくことが必要

2 3. 計画的な土地利用の推進

【バランスの取れた土地利用の推進を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 住みやすい環境を目指した住宅地、農用地、商業地などバランスの良い土地利用の推進を図ること

【規制緩和による市街化区域の拡張と農用地の有効活用を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ② 古い団地の規制の見直し（空き家対策なども）
- ③ 計画的な規制緩和の促進を図ること
- ④ 農地の有効活用の取り組み検討をすること（農家の法人化など）

【国・県有地の有効活用を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 国・県有地を地元の活性化につながるような有効活用を図っていくこと

2 4. 計画的な道路の整備

【引き続き国県に交通量緩和に向けた取り組みを要望すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 国道 387 号、県道大津西合志線の 4 車線化を強力に推進をしてほしい
- ② 道路利用アンケート結果が大きく低下しているが、住んでいる地域による偏りが大きく出ているのではないか

【安心安全な道路環境を整備すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ ガードレールの充実を図ること
- ④ 学校周辺道路（主に通学路等）を整備すること

2 5 公共交通の充実

【まちづくりを視野に入れた将来のモビリティマネジメントを検討すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 交通の拠点はどこに置くかの検討が必要ではないか
- ② 庁舎の場所の再検討も必要になるのではないか
- ③ 市内の交通機関を高齢者や市外の方も利用しやすいように特に高速バスや電車を整備

してはどうか

【利便性の高いコミュニティバスの路線再編に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ④ コミュニティバスの利用の時間がかかりすぎている
- ⑤ 利便性が悪い箇所の住民はタクシーを使っているため、安価なコミュニティバスの利用を促進したほうが良い

【地域の状況に応じた利便性・持続性の確保に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑥ コミュニティバスのニーズ調査において利用度の上がる交通機関網を整備する必要がある
- ⑦ 免許返納者がスムーズに公共交通にシフトするような交通の充実が必要である
- ⑧ 予算が増大していく中で、コミュニティにおいて送迎を行うといった法整備等も必要ではないか

26 農業の振興

【農業経営者の経営基盤の強化及び環境整備を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 安心、安全、健康を守る農業経営の推進を図る（地場農業の育成）
- ② 農業のグローバル化に対する対策が必要
- ③ 就農人口の減少で農地が余りどうしても荒地が出るので、農地を効率よく利用できるような取り組みの検討、農地の流動化
- ④ 農業法人と（個人の）園芸農業を区別し、法人により多くの農地で耕作できるようにすること
- ⑤ 機械化（ロボット化）等により将来を見据えた構想を具体的に推進すること
- ⑥ ITの積極的な活用
- ⑦ 国、県の農業試験場等の活用
- ⑧ JAの体質強化を図ること

【合志市ブランド品の開発を進めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑨ 合志市のブランド（野菜）を作る

【若手リーダーの育成と新規就農者の確保のための取り組みの充実を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑩ 農業の大切さ、素晴らしさを具体的に啓発し、特にこれからの農業を背負って立つ若手

リーダーを育成するための補助等を充実させる

27 商工業の振興

【合志ブランド商品のPR及び開発に努めること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 合志オリジナルの手土産になるような商品を積極的に開発し、販売してほしい

【市内商業施設の利用しやすい環境整備を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ② 熊本市方面からのアンビー熊本への進入路が入りづらいので、検討すること
- ③ アンビー熊本をもっとPRすること
- ④ こうし市よかとことウオーキングカードのポイントが使える場所を増やすと利用者増につながるのではないか

【地域経済の活性化につながる取り組みを充実させること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ⑤ 市内企業の連携を強化し、商工会や市が支援をしていくこと
- ⑥ 商工会の事業内容のPRを積極的に行うこと
- ⑦ 市内商工業の周知を推進し、消費拡大につなげること

28 企業誘致の促進と働く場の確保

【多種多様な人材を確保する仕組みづくりに積極的に取り組むこと】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ① 介護施設や保育園など、人材が不足しているので、人材確保に向けた掘り起しなどの取り組みを積極的に行うこと
- ② 外国人労働者をうまく活用できないか(留学生や農業大学校との連携など)

【高規格道路を軸として農工業団地の開発や企業誘致を推進すること】

(まとめの基礎となった個別意見)

- ③ 中九州横断道路との接続で将来的には地域外とのアクセスも格段に良くなる。この地域的有利性を活かして県内外の企業を誘致してみてもどうか
- ④ 北熊本スマートインターチェンジ周辺で工業団地、農業団地の開発を進めてはどうか

【人材を最大限に活用するためのインフラの創出を図ること】

(まとめの基礎となった個別意見)

⑤ 地場産業の創出、育成を図るための助成金制度を確立してはどうか